

今月のスマイル



↓ 40 分の 1 に縮小された帆引き船の模型作りにも熱心に取り組む生徒



平成 29 年度世界湖沼会議市民活動気運醸成事業

霞ヶ浦の風物詩「帆引き船」を身近に

9 月 17 日、下稲吉中学校で霞ヶ浦帆引き船・帆引き網漁法保存会(戸田廣会長)主催の「霞ヶ浦帆引き船模型づくり教室」が行われました。“霞ヶ浦の風物詩『帆引き船』を身近に”との思いから開催されたもので、参加した生徒 19 人は、細かい作業に苦戦しながらも、保存会の皆さんからのサポート受けながら、楽しく作品を完成させました。

↓(左から)霞ヶ浦土地改良区 小室勲 理事長、一ノ瀬上流土地改良区 関川忠雄 理事長、霞ヶ浦河川事務所 辰野剛志 所長、横瀬典生 副市長、一の瀬土地改良区 谷中昌 理事長、出島東部土地改良区 小松崎正衛 理事長



取水権の変更を要望 ~農業経営の安定に向けて~

8 月 30 日、国土交通省霞ヶ浦河川事務所を、市内 4 改良区(霞ヶ浦土地改良区・一の瀬上流土地改良区・一の瀬土地改良区・出島東部土地改良区)の理事長が訪問。取水権の変更について要望活動を行いました。趣旨は、現在許可を受けている取水権について、現行の農作業に合わせて早期に取水ができるよう要望を行ったものです。

ケーブルテレビ(J:COM)で本市特集番組生放送 元中継の生放送で本市の魅力をPR

9 月 16 日、東京スカイツリータウン・ソラマチで J:COM の週刊シティプロモーション番組「ご当地サタデー」の“かすみがうら市特集”公開生放送が行われました。フリーアナウンサーの八木亜希子さんが司会を務め、ゲストに元横綱の花田虎上さんが出演。番組では、スタジオと市内栗園とを二元中継しながら、本市の魅力を発信しました。



↑ 番組終了後に記念撮影をする出演者

100 歳を迎える高齢者を訪問 寿を祝して 100 歳訪問

9 月 19 日と 21 日に、坪井市長が 100 歳を迎えた高齢者を訪問し長寿を祝いました。敬老の日までに 100 歳を迎えたのは 11 人で、褒状と記念品を手渡しました。以前に、姉が 100 歳のお祝いをいただいたという齋藤きぬさん(稲吉 1 丁目)。市長が「ご家族と一緒に過ごされて良いですね」と声をかけると、うれしそうに笑顔でうなずいてくれました。



↑ 家族が見守る中、褒状を受け取る齋藤きぬさん(稲吉 1 丁目)

①市交流センターをスタートする 50 ㌔コースの参加者 ②おいしそうなたくさんの梨「どれにしようかな？」 ③霞ヶ浦の雄大な景色を眺めながら「爽快サイクリング」 ④絶品の焼栗を食べれば思わず頬が緩みます



フォトアルバム



※「ライドクエスト」では、体験をテーマとした市内を巡るサイクリングプログラム「フルーツハンター 2017 夏～秋」を実施中。レンタサイクルも行っています。詳しくはお問い合わせいただくか(☎ 029 - 840 - 9010)、ホームページをご覧ください。

↓ できあがった作品を手に、とても満足そうな笑顔を見せる参加者



プリザーブドフラワー講座 しゃれな装飾品を手作りで

9 月 5 日、勤労青少年ホームで「プリザーブドフラワー講座」の最終回が行われました(全 4 回)。参加者は 9 人。色の多彩さや日持ちの良さが人気のプリザーブドフラワー。今回は「ハロウィンリース」作りに挑戦。リースの土台に思い思いの形に花やリボンなどを配置。完成した作品を見せ合いながら「どれも素敵ね」と、皆さんとても満足そうでした。

古代米づくり教室 夏の秋 稲刈りに挑戦!

9 月 3 日、田伏地内の水田で「古代米づくり教室」が行われました。5 月に田植えをした稲が収穫の時期を迎え、参加した親子 8 組 25 人が、指導する市民学芸員の皆さんからのサポートを受けながら、手刈りによる稲刈りや刈り取った稲を天日干しにする“おだげ”を体験。昔の農作業の大変さを学び、親子の絆を深めた 1 日となりました。



↑ 慣れないノコギリ鎌を使って一生懸命に稲を刈る親子



まちのわだい
My Town Topics

走って 食べて 大満足!

9 月 24 日、(株)かすみがうら未来づくりカンパニー主催の「かすみがうらライドクエスト フルーツ秋フェス」が開催されました。爽やかな秋空の下、参加した 64 人が、サイクリング(50 ㌔・25 ㌔の 2 コース)をしながら、市内観光果樹園での「梨・ぶどう狩り」「栗拾い」や休憩ポイントでの「ラマとの触れ合い」などを満喫。参加者からは「果物がとても甘くておいしかった」「たくさん食べて、体も動かして、健康的な一日でした」といった感想がありました。



フォトアルバム